

省エネ機器導入支援業務
公募型プロポーザル選定委員会審査に係る評価基準

審査項目	必須条件の評価基準	評価点	提案要素の評価基準	評価点	計
①事務局の設置	業務を円滑かつ確実に遂行するため、適切な能力・経験、専門知識がある人員を事務局運営のために十分確保できているか。	4	-		
	業務の全体にわたり、具体的かつ実現性の高いスケジュールが提案されているか。	4	-		8
		4		4	8
②専用サイトの設置及び維持管理	すべての利用者(対象店舗や申請者など)にとって、目的までとりつきやすく閲覧しやすい設計となっているか。	4	広告媒体ごとに流入経路や流入数などを計測し、参加者の導線が把握できる仕組みになっているか。	4	
	-	4	Googleアナリティクスやヒートマップを設置するなど、随時検証し、必要に応じて見直しを図ることができるか。	4	12
		4		4	12
③コールセンターの設置	十分な応答率を確保するために必要な体制が確保されているか。	4	繁忙期・閑散期をはじめ、問い合わせ件数の増減想定や状況に応じた柔軟な体制が組まれているか。	4	
	-	4	キャンペーン期間の前後も含め、店舗及び利用者の利便性を考慮した対応時間、設置体制となっているか。	4	12
		4		4	12
④広報	県民に対して、LED照明器具の購入促進につながる効果的な周知を行う提案となっているか。	4	すべての県民の利用促進を視野に入れつつ、照明器具の買い替えが多い重点的なターゲットである50代以上の利用促進につながる広報となっているか。	4	
	-	4	キャンペーンの周知だけでなく、省エネ効果の関心を高め、自主的な行動を行うような機運情勢がされるような提案となっているか。	4	12
		4		4	12
⑤キャンペーン対象店舗	昨年度キャンペーンと同等以上の参加店舗が見込まれる提案となっているか。 (令和5年度488店舗)	4	-		
	仕様書に記載している要件を満たす店舗であれば、キャンペーン対象店舗として登録できるなど、多くの店舗で購入できる提案となっているか。	4	-		
	期間中、対象店舗にキャンペーン利用者を報告させ、正確な件数を把握することができるか。	4	-		12
		4		4	12
⑥対象者へのポイント交付	ポイント交付が円滑に行われるよう、必要な審査を適切に行うことができる体制及びシステムが構築されているか。	4	予算上限に達する前に、対象店舗や県民に対して事業終了について効果的な周知を行い、混乱なく終了できるような提案がされているか。	4	
	申請からポイント交付まで簡便かつ確実に申請でき、県民の負担感が生じないような仕組みになっているか。 (評価点×2)	8	スマートフォンやパソコンを持っていない方でも容易に申請できるなど、すべての県民が利用しやすいキャンペーンになっているか。	4	20
		8		4	20
⑦業務実績	-		同等あるいは類似業務の受託実績があり、本業務に生かすことができるか。	4	4
				4	4
合計点数		44		36	80
		44		36	80

(評価点の配点基準)

評価	特に優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている
点数	4	3	2	1	0

※ 全委員の評価点の合計点数が満点の6割に満たない提案事業者は失格とする。

※ 必須条件の評価基準のいずれかの点数が0点であった提案事業者は失格とする。